

富山県新川文化ホールの指定管理候補予定者の選定結果について

1 指定管理者制度を募集する公の施設

(1) 名 称 富山県新川文化ホール

(2) 所在地 魚津市宮津110番地

(3) 施設概要

敷地面積 73,024㎡(県所有 18,860.03㎡、魚津市所有 54,163.97㎡)

建物面積 12,797㎡(県専用8,195㎡、魚津市専用 3,590㎡、共有1,012㎡)

(4) 主な施設

県部分:大ホール(1,186席)、小ホール(297席)、リハーサル室、練習室(5室)など

魚津市:展示ホール、会議室(7室)、和室(3室)、常設展示室など

2 指定管理者の募集概要

(1) 指定管理者に実施させる業務概要

①新川文化ホールの施設及び設備の維持管理に関する業務

②文化の振興に関する業務

③新川文化ホールの利用の承認に関する業務

④新川文化ホールの利用料金の徴収に関する業務

⑤その他

(2) 指定期間 令和6年4月1日～令和9年3月31日(3年間)

3 公募状況

(1) 申請者数 1団体

(2) 申請者 (公財)富山県文化振興財団

4 審査結果

10月24日に開催した富山県新川文化ホール指定管理候補者選定委員会において審査した結果、下記のとおり指定管理候補予定者を選定しました。

(1) 審査基準

審査基準	審査の視点	配点ウエイト
1 県民の平等な利用の確保 (条例第4条第1号)	県民の平等な利用が確保される内容になっているか	平等利用が確保されない場合は選定しません
2 公の施設の効用の最大限の発揮 (条例第4条第2号)	・施設設置目的の達成 ・サービスの向上及び利用の増加	55
3 施設の効率的な管理 (条例第4条第2号)	・施設に係る経費節減策	15
4 公の施設の管理を適正かつ確実にを行うための財産的基礎及び人的構成 (条例第4条第3号)	・申請者の財政的基礎及び信用力 ・申請者の人的構成	30
合 計		100%

(2) 審査概要

審査項目 申請者	1 県民の平等 な利用の確 保	2 公の施設の効 用の最大限の 発揮(330点)	3 施設の効率的 な管理 (90点)	4 公の施設の管理を適 正かつ確実にを行うた めの財産的基礎及び 人的構成(180点)	合計 (600点中)
(公財)富山県 文化振興財団	適	277点	90点	151点	518点

審査の概要

申請者が1者であったため、審査基準(1を除く)ごとに配点の6割を合格基準点と設定し、これを上回った場合に、当該申請者を指定管理候補予定者として選定することとした。

- ・審査基準1~4のすべてについて、合格点(6割)を超える得点を得た。
- ・審査基準1については、県民の平等な利用が確保されていると評価された。
- ・審査基準2については、新川文化ホールのこれまでの事業との継続性・整合性に配慮された確実で安定した事業提案である点について評価された。特に、DXによるサービス向上の工夫や、魚津市などの関係機関と連携しながら効果的な文化振興事業を進めるなど、地域全体で事業展開する取組みが高く評価された。
- ・審査基準3については、運営コストの縮減に取り組み、指定管理料の上限額の範囲内となっており、適正と評価された。
(公財)富山県文化振興財団 461,385千円
- ・審査基準4については、これまで安定かつ適正に業務を行ってきた実績や、人員配置、職員の人材育成、研修等の体制など、安定的な運営が可能な人員体制を有していることが高く評価された。

(総評)

これまでの実績やノウハウに加え、新川文化ホールの設置目的・使命を十分理解した利用者の促進事業や広報PR事業などが総合的に評価された。